



学校の教育目標

考える子 やさしい子 がんばる子 じょうぶな子

令和2年度 重点教育目標 ～目指す子ども像～

笑顔でチャレンジ しなのっ子

～（知）進んで学習する子 （徳）進んでなかよくする子 （体）進んで運動する子～

重点教育目標（目指す子ども像）達成に向けた取組

1. （知）進んで学習する子

- 1) 基礎基本の確実な定着
 - ・「しなのっ子学びルール」の確立
 - ・習熟度別少人数指導による基礎基本の定着
 - ・「マッスルプリント」「チャレンジテスト」等の繰り返し学習
- 2) 考える力を育む授業改善
 - ・「課題」「振り返り」を位置づけた授業づくり
 - ・言語活動（「読み」「書き」「発表」）の充実
- 3) 家庭と協力した宿題・家庭学習
 - ・「生活リズムチェックシート」を活用した家庭学習習慣の定着
 - ・「見える化」（展示・掲示）による質の向上



2. （徳）進んでなかよくする子

- 4) 「あいさつ・返事」向上プランの推進
 - ・職員の率先したあいさつの取組と返事の徹底
 - ・児童会による「あいさつ運動」の推進
- 5) 「自分ごと」として考える道徳科授業づくり
 - ・「笑顔でチャレンジ」「進んでなかよく」の意欲化・行動化
- 6) 主体性と思いやりを育む特別活動の推進
 - ・「話し合い活動」による主体性の向上
 - ・「ジャンボ・タイム」を通じた思いやりの心の育成
 - ・児童会による「いじめ〇」運動の推進



3. （体）進んで運動する子

- 7) 基本的な運動技能を身につける取組の推進
 - ・「しなトレ」「縄跳び週間」等による柔軟性、瞬発力、持久力、調整力の向上
 - ・外遊び、体育館遊び、放課後体育館遊びの推奨
- 8) 体育科授業における運動量の確保
 - ・整列や集合、準備・片付け等の集団行動の定着
 - ・体育科授業における「作戦・工夫」の位置づけ
- 9) 新体力テストでの自己ベスト更新
 - ・「マッスル向上プラン」を活用した種目の理解と練習
 - ・各種目の「自己ベスト突破作戦」の取組



「笑顔でチャレンジしなのっ子」を育てる学級経営、家庭・地域との連携 等

○特別支援教育の視点に立った学級経営 ○支援員、担任外教諭との協働 ○生活目標達成に向けた取組 学校説明会、通信・HP による情報発信 ○コミュニティ・スクールの運営 ○関係機関と連携した教育相談の充実 ○地域の教育資源の活用 OPTA の組織改革による活動の効率化 ○学校における「働き方改革」推進